

# 快晴の中、軽快な足取り

第22回長島すいせんウォーク



古墳めぐりコースのスタート

第22回長島すいせんウォークが1月20日に行われ、町内外から約1200人が参加し、すいせんが咲き誇る沿道を散策しました。

この日は町文化ホールを発着点とした、小浜崎古墳群を周回する6<sup>km</sup>の古墳めぐりコースと長崎鼻灯台を折り返す12<sup>km</sup>のすいせんめぐりコースで実施されました。

天候が心配された当日でしたが、見事な快晴の中、午前10時にすいせんめぐりコース、約10分後に古墳めぐりコースがスタートしました。参加者らは思い思いのペースで歩みを進め、東シナ海の水平線や赤土バレイシヨの新緑豊かな段々畑の眺望などを満喫しました。

ボランティアとして唐隈子ども育成会（増田卓也会長）やソテツ会（中屋修会長、新風塾（下塩見浩塾長）が参加し、蒸かしたジャガイモやサツマイモなどのもてなしで参加者を楽しませていました。

ゴール後は、農産物や水産加工品などが当たる抽選会で会場はにぎわいました。



唐隈灯台周辺からの眺めを楽しむ



古墳めぐりコースに参加した桑原代美子さん（川床上）は「住み慣れた長島町だが、初めて歩く土地なので新鮮だった。きれいな景色に感激した」とすいせんウォークを楽しんだ様子でした。



抽選会でジャガイモとミカンが当たった参加者